

地域ネットワークニュース

～平成27年5月の勉強会のお知らせ & 4月の勉強会報告～

第208回 地域ネットワーク勉強会

「精神科救急体制の現状と地域連携」

講師：茨城県立こころの医療センター 医療福祉相談室
成島俊治 氏（精神保健福祉士）

5月26日(火)
午後7時～午後9時
神栖市保健・福祉会館内
参加費無料

県立こころの医療センターは、精神科医療の基幹病院として、統合失調症などの精神障害者に対し診断・治療から社会復帰まで一貫した支援を行っています。また、精神科救急医療、児童思春期の精神疾患、アルコール・薬物依存症に対する専門医療を行うとともに、医療観察法に基づく指定入院患者及び通院患者の受入を行っています。

特に、精神科救急医療の体制については精神保健福祉法第23条に基づく警察官からの通報があった患者について24時間365日受け入れる体制を整備し、平成25年度の救急受入の総数は、診察1,198件、入院509件となっており、精神科救急のニーズは年々増え続けています。

今回の勉強会では、県内唯一の精神科救急医療の受入体制とその現状、地域移行支援の観点から精神科医療機関を含む他機関との連携の実態について、事例を含めて報告していただきます。

医療機関相談室職員や障害福祉サービス事業所職員など、精神障害者と関わる機会が多い支援者および精神障害者支援に関心のある方々の参加をお待ちしています。



お問い合わせ：神栖市社会福祉協議会 地域福祉推進センター 担当:三浦 電話 0299-93-0294



第207回 地域ネットワーク勉強会報告 平成27年4月21日開催
〈参加者26名〉

介護施設等職員向け「福祉車両ワンポイントセミナー」

講師：飯田 将 氏（(株)アイオート トータルマネージャー）
一般社団法人全国総合福祉車両協議会認定 福祉車両アドバイザー

今回の勉強会では、福祉車両アドバイザーの飯田さんをお招きし、リフトや車いす固定装置などのメンテナンスの仕方、正しい使用方法、万一故障した場合に乗降装置を緊急的に動かす方法など、講義と実演で福祉車両管理のポイントを具体的に分かりやすく説明をしていただきました。

★【講義】「日常的に車両点検を実施することは非常に重要なことです。また、送迎中にリフトが動かなくなったり、固定装置が外れなくなった場合には、自分で直そうとせずまずは利用者の安全確保を考えるという基本的な行動を取りましょう」と、安全運転についての再確認がありました。

★【実演】実際に福祉車両を使って、メーカーごとに仕様が異なるリフト部分の操作注意点や清掃方法などをわかりやすく教えていただきました。また、車いすを固定する際の注意点も合わせて指導いただき、参加者から質問が相次ぎ、安全運転及び車両管理についての関心の高さが伺えました。